

R4.5.10 (火)

5月お話朝会

学校教育目標

みなさん、おはようございます。

新しい学年がスタートして約1ヶ月が過ぎました。全校児童のみなさん、もうクラスには慣れましたか。周りの木々や草も青々として気持ちの良い季節となりました。1ヶ月後には運動会があります。しっかりと準備をして思い出に残る楽しい運動会にしましょう。

さて、今日は藤久保小学校の学校教育目標「やさしく かしこく つよい子」について、話をしたいと思います。

学校教育目標には、みんなにこんな子になって欲しいという願いがたくさん込められています。

1 まず、「やさしく」ですが、

いじめや意地悪をぜったいしない子。自分がされたらいやなことをしないということです。

自分の今までの行動を振り返って、誰かに意地悪なことをしていないか考えてみましょう。自分では何気なくやっていることでも相手はとても深刻に考えていることがあるかもしれません。

逆に、困っている友だちにやさしく声をかけたり、一緒に頑張ろうと励ましたりできる、「温かい心を持った思いやりの心を持てる子」になってください。

2 次に、「かしこく」ですが、

先生の話を良く聞き、自分で考えること。また、友だちの発表をしっかりと聞いてよく考えること、そして、繰り返し勉強することで、学校の勉強がわかるようになります。

3 最後に、「つよい子」ですが、

健康は、一生の財産です。一生の宝物です。

子どものうちから体を鍛え、病気になりにくい丈夫な「つよい体」を作りましょう。学校では、これから始まる運動会の練習にしっかりと取り組みましょう。必ず体が丈夫になり、体力が高まります。しっかりと続けることで物事をやりとげる「つよい心」を持つことにもつながります。

この学校教育目標に加えて、校長先生からみなさんにお願いがあります。それは「いやなことから离れない人」になって欲しいということです。自分からいやなことに立ち向かう勇気を持ってください。苦手なことがある人は、「もうやめようかな、遊びたいな、と思うときにはあと5分頑張る」くせをつけてください。勉強にしても運動にしても全部得意だという人はなかなかいません。努力することでいやなことが好きになるような生活をみなさんに送ってもらいたい。

また、今年も掃除を時間いっぱい、無駄なお話をしないでやるようにして欲しいです。自分の学校がいつもきれいなことは気持ちいいことです。みんなで気持ちいい学校にしましょう。

これを1年間続けていきましょう。きっと今以上に笑顔あふれる藤久保小になると思います。

これで、校長先生の話を終わりにします。